

施策番号	1221		
施策名	母と子のいのち・健康を守る保健医療の充実		
概要	妊産婦の心身の健康の保持，増進を図るとともに，子ども特有の事故，病気などへの対応など母親と子どもの総合的な保健医療を充実する。		
担当局	保健福祉局	共管局	なし
上位政策	122 子どもを安心して産み育てる		

施策の評価

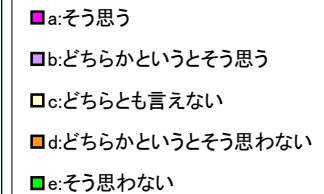
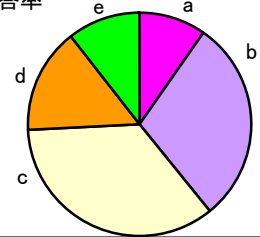
1 客観指標評価

	18年度	19年度	20年度評価				
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1 周産期死亡率（出産数千対）	a	a	3.5	4.1	3.5	85.4%	b
2 1歳6か月児健康診査受診率（%）	b	b	93.1	94.7	95.6	99.1%	b
3 3歳児健康診査受診率（%）	b	a	90.7	91.6	91.4	100.2%	a
4 -	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-
7 -	-	-	-	-	-	-	-
8 -	-	-	-	-	-	-	-
9 -	-	-	-	-	-	-	-
10 -	-	-	-	-	-	-	-
	a	a	客観指標総合評価				a

2 市民生活実感評価

設問	子どもを産み育てるときに，気兼ねなく健康相談を受けたり，病院にも行けるなど，安心である。					
回答	18		19		20	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
a: そう思う	35	7.1%	19	4.4%	63	9.8%
b: どちらかというと思う	141	28.5%	134	30.7%	190	29.4%
c: どちらとも言えない	164	33.2%	177	40.6%	226	35.0%
d: どちらかというと思わない	96	19.4%	76	17.4%	98	15.2%
e: そう思わない	58	11.7%	30	6.9%	69	10.7%
有効回答数	494		436		646	
市民生活実感評価	C		C		C	

20回答率



* この評価は，毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	18	19	20
客観指標総合評価	a	a	a
市民生活実感評価	c	c	c
総合評価	B	B	B
重み付け	(理由)		
<input type="checkbox"/> 客観指標	<input checked="" type="checkbox"/> 市民の実感	妊産婦に対する行政の施策や事業が市民の役に立っているかどうかの評価は、健康感の上昇や保健医療が充実しているという安心感など市民の実感が重視されるため	

4 原因分析・今後の方向性

総合評価は昨年度に引き続き、B評価となった。客観指標総合評価では、1歳6か月児及び3歳児健康診査受診率が上昇したことからa評価を保っている一方、市民生活実感評価については、昨年と同様のc評価である。客観指標総合評価の向上が、妊娠期から子育て期にかけた生活環境での保健医療に対する安心感につながっていないことが伺える。

平成20年度から実施する妊婦健康診査の1回から5回への公費負担の拡充により、妊娠中の積極的な受診を図り、また、出産後は新生児等訪問指導を拡充し、生後4か月までの乳児の全戸訪問（こんにちは赤ちゃん事業）を実施することで、地域での身近な子育ての相談先として保健所を利用できるよう事業を充実させ、市民の保健医療に対する安心感の向上につなげていきたい。

そのため、今後も産婦人科医や小児科医などの医療機関と保健所などの関係公的機関が連携を図り、地域での子育て支援の充実に取り組んでいく。

（参考）この施策実現のための主な事務事業

	事業名	19年度予算 (千円)*	20年度予算 (千円)*	19年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当部・課
1	母子家庭等医療費支給事業	1,182,039	1,187,740	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
2	京都市子ども保健医療相談・事故防止センター	55,366	54,079	効率化等による見直し	保健福祉局保健衛生推進室医務審査課
3	「子どもの事故防止実践マニュアル」お届け事業	5,890	5,448	効率化等による見直し	保健福祉局保健衛生推進室医務審査課
4	京都第一赤十字病院「総合周産期母子医療センター」運営補助	18,074	13,756	現状のまま継続	保健福祉局保健衛生推進室医務審査課
5	母子健康手帳交付	23,324	23,922	現状のまま継続	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課
6	妊婦健康診査	122,351	243,180	充実	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課
7	B型肝炎母子感染防止事業	13,142	13,463	現状のまま継続	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課
8	先天性代謝異常等検査	45,608	30,399	効率化等による見直し	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課
9	新生児等訪問指導事業	76,459	102,043	充実	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課
10	不妊治療費助成制度	116,966	129,107	現状のまま継続	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課
11	不妊相談事業	20,580	20,315	現状のまま継続	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課

12	乳幼児健康診査	349,133	350,681	現状のまま継続	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課
13	自立支援医療（育成医療）（事務費等）	31,545	31,559	現状のまま継続	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課
14	結核児童療育給付（市単独分）	53	53	現状のまま継続	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課
15	未熟児養育医療給付（事務費等）	21,633	21,626	現状のまま継続	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課
16	小児慢性特定疾患治療研究事業	60,216	61,139	現状のまま継続	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課
17	すくすく子育てサポート事業	139,222	139,918	現状のまま継続	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課
18	すくすく子育て情報発信事業	8,446	7,816	現状のまま継続	保健福祉局保健衛生推進室保健医療課
合計		2,290,047	2,436,244		
うち、主たる事業の合計 （従たる事業の合計）		2,290,047 (0)	2,436,244 (0)		

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	1221	母と子のいのち・健康を守る保健医療の充実
-----	------	----------------------

指標名	周産期死亡率（出産数千対）
-----	---------------

担当課	保健医療課	連絡先	222-3420
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

出産数1,000に対する妊娠満22週以後の死産数＋生後1週未満の死亡数

2 指標の意味

母親や胎児・乳児に対する保健医療の充実した結果を示す指標

3 算出方法・出典等

{ (1年間の妊娠満22週以後の死産数) + (1年間の生後1週未満の死亡数) } ÷ { (1年間の出生数) + (1年間の妊娠満22週以後の死産数) } × 1000
出典：厚生労働省人口動態統計

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	3.5	4.1	0.6ポイント増	3.5	過去5年間の周産期死亡率の最低値を目標とする。	85.4%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	-	-	-	平成19年度の数値は概算値

5 評価基準

過去5年間の周産期死亡率との比較から、
a：過去最低
b：過去最低を超えるが、平均（5.0）以下
c：平均並
d：平均以上、過去最高未満
e：過去最高

6 基準説明

死亡数等は毎年変動があり、一定安定的な数字と比較するため、過去5年間の最低値をa、平均値をc、最高値をeとして基準を設定した。
最低値 3.5（平成18年度）
平均値 5.0
最高値 6.1（平成15、16年度）

7 評価結果

18	19	20
a	a	b

指標名	1歳6か月児健康診査受診率（%）
-----	------------------

担当課	保健医療課	連絡先	222-3420
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

1歳6か月児のうち保健所実施の健康診査を受診した割合

2 指標の意味

幼児と母親に対する保健サービスの充実を示す指標

3 算出方法・出典等

1年間の健康診査受診者数 ÷ 1年間の年齢該当者数 × 100
出典：保健事業実績表

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	93.1	94.7	1.6ポイント増	95.6	平成15年度の数値（92.9）を始点、平成21年度の中長期目標値（97）を終点とし設定。	99.1%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	97.0	21年度	97.6%	新「京（みやこ）・子どもいきいきプラン」に掲示

5 評価基準

単年度目標値に対する達成率が、
a：100%以上
b：95.0%以上～100未満
c：90.0%以上～95.0%未満
d：80.0%以上～90.0%未満
e：80.0%未満

6 基準説明

目標達成には相当の努力を要するものの、1歳6か月児健康診査は対象者全員が受診することが望ましいため、100%以上の達成をaとし、5%を境界とする基準を設定した。

7 評価結果

18	19	20
b	b	b

施策名	1221	母と子のいのち・健康を守る保健医療の充実
-----	------	----------------------

指標名	3歳児健康診査受診率（％）
-----	---------------

担当課	保健医療課	連絡先	2 2 2 - 3 4 2 0
-----	-------	-----	-----------------

1 指標の説明

3歳児のうち保健所実施の健康診査を受診した割合

2 指標の意味

幼児と母親に対する保健サービスの充実を示す指標

3 算出方法・出典等

1年間の健康診査受診者数÷1年間の年齢該当者数×100
出典：保健事業実績表

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	90.7	91.6	0.9ポイント増	91.4	過去5年間における平均伸び率0.82%から、単年度目標値を設定。	100.2%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値	-	-	-	-	-	-

5 評価基準

単年度目標値に対する達成率が、
a:100%以上
b:95.0%以上～100未満
c:90.0%以上～95.0%未満
d:80.0%以上～90.0%未満
e:80.0%未満

6 基準説明

目標達成には相当の努力を要するものの、3歳児健康診査は対象者全員が受診することが望ましいため、100%以上の達成をaとし、5%を境界とする基準を設定した。
目標値：91.4%

7 評価結果

18	19	20
b	a	a